

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名	緑とうるおい豊かな生活環境づくり	施策No	08-01	部課名	土木部公園緑地課		
				課長名	山崎喜太郎 内線 2750		
関連部課名	環境清掃部環境課						
行政評価事業体系	分野	環境先進都市[]					
	政策	良好で快適な生活環境の形成[08]					
目的	緑あふれ、うるおいと安らぎの場を提供し、区民のだれもが快適と感じられる生活環境をつくり、区民が住み続けたいと思う街を創出する。						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)	
	公園・児童遊園面積 (ha)	27.4	27.5	41.6	41.7	54.0	
	1人当たり公園・児童遊園面積 (㎡)	1.56	1.55	2.26	2.31	3.00	
	都電沿線バラ (株数)	12,000	12,400	12,600	12,800	15,000	バラの総株数
現状と課題（指標分析）	<p>公園・児童遊園面積は、現在41.7haとなったが、目標とする1人当たり3.0㎡を目指し、さらに量的な充実を図る必要がある。また、公園・児童遊園用地の取得にあたっては、地域的なバランスを考慮する必要がある。</p> <p>緑被率は、平成10年の調査で7.3%となっている。この数値は、23区で比較すると23番目の低い数値であるため、みどりの量の確保は重要な課題である。また、現在の緑被率や地域ごとの特徴を把握する必要がある。</p> <p>区民が主体となったまちづくりを推進するため、現在、公園・児童遊園の整備にあたっては、住民のアンケートや検討会を開催し、計画に反映させている。管理にあたっては、27カ所においてグリーンサポーターが活動している。また、緑化推進にあたっては、都電沿線のバラで電停部分などを荒川バラの会が管理し、街なか花壇では管理を多くの区民が行っている。</p> <p>こうした区民との協働による公園・児童遊園の整備・管理、緑化推進をさらに推進する必要がある。</p>						
今後の方向性	[平成19年度]						
	<p>都市緑地法に基づく、みどりの基本計画を策定する。策定にあたっては、新たに策定される区の基本構想や都市計画マスタープランを踏まえるとともに、区の緑の現状を踏まえた実効性の高い計画としていくため、「緑の実態調査」を実施する。</p> <p>区民との協働をさらに進めるため、区報やホームページ、会合等の様々な機会を通してPRに努める。また、花や緑の啓発の視点から、きれいな花を育てている区民への表彰制度などを検討する。</p>						
	[平成20年度以降]						
	<p>密集住宅市街地整備事業などを通して、公園・児童遊園用地を取得していく。</p> <p>都市計画公園である宮前公園の早期の事業着手と整備を行う。</p> <p>緑の少ない区にとって、目にみえる緑や花の量を確保するため、屋上緑化や壁面緑化などの施策促進する。</p> <p>区民との協働をさらに進めるため、区報やホームページ、会合等の様々な機会を通してPRに努める。また、花や緑の大切さを啓発する視点から、きれいな花を育てている区民などを対象に表彰制度を制定する。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
A	A	公園・児童遊園面積及び都電沿線バラの拡充。

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度設定	今年度設定	
まちの環境美化推進事業	05-01-05	1,982	1,468	B	B	区、区民、事業者及び団体が相互に協力し合い、清潔で美しい荒川区をつくる取組は重要である。
屋外広告物事務	10-01-06	77	42	C	C	屋外広告物を規制することは、良好な景観の形成等に貢献する事業である。
みどりの条例関係事業	10-03-01	1,592	1,679	B	B	既存の緑の保護や緑化の啓発など、区の緑化推進に貢献する事業である。
都電沿線バラ植栽事業	10-03-02	8,766	8,883	B	A	区民の満足度も高く、観光の視点からも重要な事業である。
公衆便所管理事業	10-03-03	14,716	11,649	C	C	公衆便所の管理は、直接区民の利用に影響することから適正に実施しなければならない。
公衆便所新設改良事業	10-03-04	286	393	C	C	公衆便所の清潔で快適な便所に整備・改善することは必要な事業である。
区民農園事業	10-03-05	3,977	8,289	C	C	区民農園は人気が高く、利用者に喜ばれている事業なため、着実に進める必要がある。
区民主体の街なか花壇づくり事業	10-03-06	316	3,650	A	B	区民と協働して花いっぱいのもちづくりを進めるための重要な事業である。
花の公園整備事業	10-03-07	0	11,419	A	C	花いっぱいのもちづくりのモデルとして、実施した荒川公園の維持管理は重要な事業である。
公園管理事業	10-03-08	151,809	174,475	B	B	公園の管理は、直接区民の利用に影響することから適正に実施しなければならない。
児童遊園管理事業	10-03-09	33,238	39,089	C	C	児童遊園の管理は、直接区民の利用に影響することから適正に実施しなければならない。
荒川遊園管理運営事業	10-03-10	101,419	84,540	C	A	荒川遊園は、荒川区が誇れるものとして、さらに施設を充実していく必要がある。
公園新設拡充事業	10-03-11	17,535	328,325	B	B	緑の拠点となる公園の整備は、緑の量的な拡充に直接結びつくものである。
公園改良事業	10-03-12	39,945	32,497	C	C	公園の安全性や快適性等の向上を図るうえで必要な事業である。
児童遊園新設拡充事業	10-03-13	0	0	B	B	児童遊園の整備は、子育て支援策としても効果的な事業である。
児童遊園改良事業	10-03-14	9,912	6,819	C	C	児童遊園の安全性や快適性等の向上を図るうえで必要な事業である。
地域に根ざした公園づくり事業	10-03-15	0	17,304	B	B	区民の意見を取り入れた利用しやすく、魅力ある公園づくりは、重要な事業である。
グリーンスポット整備事業	10-03-16	14,080	8,820	C	C	グリーンスポットは公園や児童遊園を補完するとともに、防災性の向上にも効果がある。
合計		399,650	739,341			